



教 成 館

関小だより

【学校教育目標】

- よく学び工夫する子ども
- 健康で明るい子ども
- きまりを守り、助け合う子ども
- 責任をもちやりぬく子ども

水害に備えて～校内垂直避難～

5 月 2 日（火）、洪水を想定して校内での垂直避難を実施しました。校内垂直避難は本校特有の避難訓練です。

本校は、近年の豪雨を参考とした「想定最大規模降雨」により磐井川が氾濫した場合の浸水範囲に含まれており、浸水の深さは 5 m～10 m と想定されています。また、歩行困難とされる 50 cm 以上の水位が 1 週間継続する想定となっています。本校体育館には今から 70 年以上前の「カスリン台風」と「アイオン台風」の時の洪水の水位が示されています。このような状況から、本校では、児童が学校にいる間に磐井川が氾濫して洪水が発生し、保護者への引き渡しができないことを想定して垂直避難訓練を実施しています。

訓練では緊急放送を流した後、職員が校舎周辺の状況を確認し、その後に全員が校舎 3 階以上へ避難しました。600 人以上が校舎 3 階以上に避難するためには、3 階教室の他、階段へも避難しなければなりません。子供たちも先生方も真剣な表情でおしゃべりをすることなく、避難をしました。避難本部を設置した 3 階テラスへは、子供たちの話し声は聞こえず、スムーズな避難を行うことができました。

今回の垂直避難の様子は、映像に収められ、5 月 21 日（日）に一関市狐禅寺で行われる「北上川総合水防演習」で避難訓練を行う際に、「今、子供たちも学校で避難を行っています」というアナウンスに合わせて放映される予定となっています。

この水防演習は、毎年、東北 6 県の持ち回り開催で行われているもので、岩手県では、盛岡、花巻、一関の 3 会場で順番に開催しているために、一関市での開催は、18 年に 1 回とのことです。

演習では、パネル展示の他、「降雨体験装置」「洪水シミュレーター」等の体験コーナー、水防工法訓練、総合防災訓練等の緊迫感のある演習を見ることもできます。また、普段見ることのできない特殊車両も多数集結します。貴重な経験となりますので、ご都合がつかれる方は、ぜひ、出かけてみてはいかがでしょうか。会場、時間等、詳しくは本日一緒に配付しましたチラシをご覧ください。



【洪水発生の校内放送】



【校舎 3 階へ避難開始】



【各教室には複数学級が避難】



【3 階～4 階の階段にも避難】